



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は頭の重い動きとなりました。朝方は米商務省が「ファーウェイの製品購入でライセンスを義務付けた」ほか、「ファーウェイと関連会社 70 社を貿易ブラックリスト入りさせた」ことを受けて、日経平均が下落。ドル円も一時 109.34 円まで値を下げました。その後は日経平均が下げ幅を縮めたこともあり 109.54 円まで値を戻す場面もみられましたが、引けにかけて株価が再び弱含むと戻りも限定的となっています。豪ドル円は 4 月豪雇用統計で失業率が予想以上に悪化していたことなどを受けて一時 75.40 円まで売り込まれたものの、その後は 75.80 円まで買い戻されています。日経平均は、米国による事実上のファーウェイ製品購入禁止措置を受けて下げ幅を拡大。一時 230 円を超える下落となりましたが、結局、125.58 円安で取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルはもみ合いとなっています。アジア時間はクロス円中心の相場となったこともあり 1.1201 ドルから 1.1211 ドルの狭いレンジ取引にとどまっています。市場参加者からは「昨日安値の 1.1178 ドルや 6 日の安値 1.1159 ドルがサポートレベル」との声も聞かれています。ドル円は「昨日高値の 109.70 円がとりあえず目処」として意識されています。今日の経済指標では、18 時に 3 月ユーロ圏貿易収支が発表されます。21 時 30 分には 4 月米住宅着工件数、建設許可件数、米新規失業保険申請件数、5 月米フィリー指数が予定されています。翌 1 時 15 分にはブレイナード FRB 理事が講演します。また、3 時にはメキシコ中銀が政策金利を決定します。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	109.60	109.34	109.47	AUDJPY	75.98	75.40	75.66
EURUSD	1.1211	1.1201	1.1206	NZDJPY	72.02	71.64	71.77
EURJPY	122.81	122.54	122.68	日経平均	21153.20	20951.67	21062.98
GBPJPY	140.82	140.44	140.56	TOPIX	1543.42	1527.98	1537.55
CHFJPY	108.70	108.48	108.58	上海総合指数	2956.17	2929.06	2955.71
CADJPY	81.56	81.32	81.49	国債10年債利回り	-0.0560	-0.0660	-0.0620

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ  
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。